

平成 16 年 11 月 24 日
報 道 発 表 資 料

共同報道ステートメント

第 2 回日 ASEAN 交通大臣会合

(平成 16 年 11 月 24 日、於：プノンペン)

1. 我々、日本と ASEAN の交通大臣は、平成 16 年 11 月 24 日、カンボジア国プノンペンにおいて、日本の国土交通省の洞駿氏とカンボジア国公共事業・運輸省の Sun Chanthol 氏を共同議長として「第 2 回日 ASEAN 交通大臣会合」を開催した。
2. 我々は、2003 年 10 月、ミャンマー国ヤンゴンでの「第 1 回日 ASEAN 交通大臣会合」から今日までに「日 ASEAN 交通連携」の下で 16 プロジェクトの着実な進展を喜ばしく思う。わずか一年足らずの期間にもかかわらず、日 ASEAN 交通連携は、交通セキュリティや保安、都市交通の発展や船員政策協力という分野、効率的で持続的な交通サービスに必要な技術的ノウハウやテクノロジーを移転する分野などの様々な分野において、人的及び組織的な能力の拡大に重要な役割を果たしてきた。また、ASEAN 域内及び日 ASEAN 間に存在する物流のボトルネックやそれを解決するために必要とされる具体的な手法に関する新たな理解をもたらしつつある。我々は、これらの共同プロジェクトを着実に実施していくため、最善の努力を継続していくこととする。
3. 我々は、5 つの新規プロジェクトとそのワークプラン(2004-2005)を採択し、交通連携のさらなる拡大と深化を図ることとした。すなわち、この一年で作りに上げてきた動きに加え、新たなワークプランにおいて、物流の改善、空港・航空セキュリティ、交通安全、公共交通における代替燃料の利用及び交通分野における情報交流という分野に焦点を当てている。我々は、2005 年 6 月に中部地方の岐阜市において「第 3 回日 ASEAN 交通政策ワークショップ」を開催するという日本の提案に同意し、それを歓迎した。
4. 我々は、本会議の開催に尽力いただいたカンボジア政府に感謝するとともに、「第 3 回日 ASEAN 交通大臣会合」を 2005 年にラオスで開催することとした。

日 ASEAN 交通大臣会合出席者リスト

- (1) Pehin Dato Haji Zakaria Sulaiman ブルネイ国 運輸通信大臣
- (2) Mr. Sun Chanthol カンボジア国 公共事業・運輸大臣
- (3) Mr. Hatta Radjasa インドネシア国 運輸通信大臣
- (4) Mr. Hayao Hora 日本 国土交通審議官
- (5) Mr. Sommad Pholsena ラオス国 公共事業交通省副大臣
- (6) Dato Sri Chan Kong Choy マレーシア国 運輸大臣
- (7) Maj. Gen. Thein Swe ミャンマー国 運輸大臣
- (8) Mr. Arturo T. Valdez フィリピン国 運輸通信省副大臣
- (9) Mr. Yeo Cheow Tong シンガポール国 運輸大臣
- (10) Mr. Nikorn Chamnong タイ国 運輸省副大臣
- (11) Mr. Nguyen Tien Sam ベトナム国 運輸大臣
- (12) Mr. Ong Keng Yong ASEAN 事務局長

日 ASEAN 交通連携プロジェクトリスト

【交通円滑化】

- (1) 物流プロジェクト

【航空】

- (2) 次世代航空保安システム
- (3) 航空セキュリティプロジェクト(新規)
- (4) 空港調査プロジェクト(新規)

【海上交通】

- (5) 船員政策フォーラム
- (6) 海事セキュリティプログラム
- (7) クルーズ振興プログラム
- (8) 高速海上輸送ネットワーク
- (9) メガフロート普及推進プロジェクト
- (10) 港湾技術共同研究プロジェクト
- (11) コーストガード設立協力

【陸上交通】

- (12) 公共交通 IC カードの導入・普及
- (13) ITS 推進
- (14) 安全で環境にやさしい自動車プロジェクト
- (15) 道路標識の調和
- (16) 鉄道再生事業
- (17) 都市公共交通政策フレームワーク
- (18) 地球温暖化ガス削減プロジェクト(CDM 検討プロジェクト)(新規)
- (19) 交通安全プロジェクト(新規)

【その他】

- (20) 交通政策行政官研修プログラム
- (21) 交通情報プラットフォームプロジェクト(新規)